



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2006. 10月号



秋期特別展

里に降りた星たち

10月6日（金）～11月12日（日） 平塚市博物館特別展示室

10月6日は十五夜、この日に秋の特別展をオープンします。その名も「里に降りた星たち」。月や星に関連する風習や事物を、身近な地域に探し集めました。展示物の例を挙げると、お月見はもちろん、二十三夜・二十六夜の月待ち塔（写真）、七夕飾り、西小磯の七夕で用いられた竹神輿、すでに行なわれていない二宮町山西の七夕の人形、さらには星を描いた曼荼羅、お寺や神社で行なわれる星祭のお札、大雄山参道の二十八星宿の名が入った道標（全写真）など、盛りだくさんに展示します。「こんなところにも星がいた！」きっとそんな驚きを感じていただけるはず。そうです、星たちは有史以来、わたしたちの隣人だったのでから。

..... 展示コーナー名

★お月見と月待ち★七夕★神さま仏さまになった星たち★明星の伝説★街で見つけた「☆」たち

『漂着物を拾う会』 に参加して



9月9日の活動の様子（平塚市虹ヶ浜）

9月9日、『漂着物を拾う会』の活動に参加しました。天候に恵まれましたが、大変暑い中での活動になりました。この日はビーチクリーンデーとして、世界ゴミ調査キャンペーンに参加し、浜辺の清掃も行いました。

川岸と波打ち際に沿っての2箇所にて10m×50mの区画を作成し、漂着物を拾い集めました。先日に清掃があったということで、波打ち際の漂着人工物の数は少ない印象を受けました。そんな中、ムラサキガイの漂着が多く目を引きました。活動の最後に、集まった漂着物について話合いました。貝や南方の木の実の話など、興味深かったです。

私は今まで海岸の漂着物について注目したことが無かったので、とても楽しかったです。これから平塚の海岸へ行く時は、漂着物に目を向けて様々なものを探したいと思います。

（東京農業大学 吉川貴博）

～博物館実習を終えて～

9月6日から9月13日までの7日間(11日月曜を除く)、私達24名は、平塚市博物館で実習を行った。夏の間忙しかった博物館には、社会科見学などの来館者を除けば、静かな時間が流れていた。私たちが実習をこの時期に行うのは、夏休みが終わり、博物館の日々の姿、そして学芸員の仕事を体験し、学ぶのに適した時期だからだ。

平塚市博物館には、各専門の学芸員が常任している。私達はそれぞれの分野に分かれ、資料整理の実習をした。資料を限られたスペースに収納し、かつ利用しやすくするために、収納の仕方を熟慮していることに驚いた。いつでも資料として用いることが出来るように見えない部分までも考えられているのだと知った。また、学芸員は博物館内での仕事だけではなく、サークル活動をサポートし、市民の人々とともに積極的に活動していることも知ることができた。サークルに参加している人々は知的好奇心にあふれ、「学ぶ」ということを楽しんでいた。

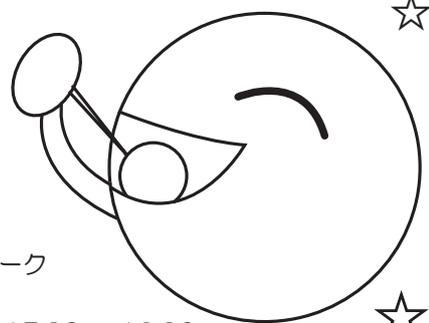


さらに私達は「展示」の企画の立案、プレゼンテーションを経て、形にするという貴重な経験もすることが出来た。アイデアを出し合い、協力し、一つの展示を作るために試行錯誤を繰り返した。

短い期間であったが、同じ志を持つ仲間と一緒に展示を作りあげることから沢山のことが学べた。人とのコミュニケーションを大切にするという、学芸員にとって大切な要素を、強く実感した。この一週間で、博物館の仕事はもちろん、学芸員のあるべき姿についても考え、充実した時間を過ごすことができた。

（神奈川大学 石原奈実）

☆特別展関連行事☆



☆担当学芸員のプラネタリウムトーク
テーマ「月の動きとお月見・月待ち」
日時：10月15日（日）
11:00と14:00の回
観覧料：100円（中学生以下無料）



☆担当学芸員のギャラリートーク
日時：10月15日（日）
11月12日（日）15:30～16:20
参加：自由



☆体験学習「昔のお月見一団子盗りをしてみよう」
昔の子供たちがやった団子盗りの道具を作り、団子盗りをやってみます
日時：10月22日（日）14:00～16:30
参加：定員30名 往復はがきで申込み。
団子盗りは15:30～16:30。見学自由
場所：博物館講堂・展示室



☆ろばた話「星女房」「二十三夜の月」他
日時：10月15日（日）13:20、15:00（各回30分）
場所：博物館展示室 古民家内
参加：自由

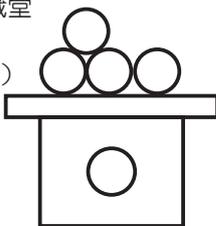
☆「鎌倉に里の星を訪ねて」散策会
星に関連する石仏などを巡り歩きます。
日時：11月5日（日）13:00～16:30
予定：鎌倉駅～鶴岡～西御門八雲神社
～名越大黒堂～長谷～星井寺・虚空蔵堂
～江ノ電長谷駅解散
参加：往復はがきで申込（10月20日×切）
定員20名



☆民俗講話「星や月にまつわる行事」
（テーマは多少変更になる場合があります）
日時：10月29日（日）14:00～15:30
講師：加藤隆志氏（相模原市立博物館）
参加：自由
場所：講堂



☆星を見る会「旧暦7日の月を見よう」
日時：10月28日（土）18:00～19:30
場所：博物館科学教室・屋上
参加：自由（曇天時中止）



寄贈品コーナー 「博物館実習生制作展示」 相模湾岸物語

～山から海へ・石の大移動～

今年の博物館学芸員実習では、地質分野の展示を制作しました。この展示では、コの字型の展示ケースを相模湾に見立て、床には相模湾にある14カ所の海岸で実習生が実際に採取してきた海浜砂が敷き詰められています。その砂の色を見比べてみてください。さらに、壁面には後背の山々をダイナミックに表現し、主な水系の岩石を上流・中流・下流と階段状に展示して、石の変形がわかるようになっています。



海浜砂は、上流の岩石にとっては長い旅の一時の到着点に過ぎず、砂は沿岸流によって別の岸や沖に移動していきます。沿岸の環境とは、各水系で独立して成り立っているのではなく、沿岸流といった地球の大きなサイクルによってつくられ、相模湾の海浜も日々変化を繰り返しています。海浜の砂は、山の石と海岸流によって変わってきます。山と川と海のつながりを知ってもらおうと、沿岸部分は砂の色に注目して展示を作りました。

（首都大学東京大学院 坂根真理子）

1日	○ 水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
5木	展示解説ボランティアの会	館外
6金	古文書講読会	講堂
	○ アクアマリンコンサート	プラネ
	☆ 秋期特別展「里に降りた星たち」～	特展室
	11月12日まで	
7土	地質調査会	特研室
	○ 館長の自然講座	講堂
	☆ 10月の星空ナビ	プラネ
8日	○ 民俗探訪会「大山詣」	大山
12木	石仏を調べる会	特研室
13金	古文書講読会	講堂
14土	天体観察会	屋上
	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
15日	平塚の古代を学ぶ会	特研室
	相模川の生い立ちを探る会	箱根町
	◎ ろばたばなし「星女房・二十三夜の月」	民家
	◎ 特別展ギャラリートーク	特展室
18水	裏打ちの会	科学室
19木	展示解説ボランティアの会	特研室
20金	古文書講読会	講堂
21土	古代生活実験室	科学室
	地質調査会	屋外
	星まつりを調べる会	特研室
22日	○ 体験学習	講堂・
	「昔のお月見-団子盗りをしてみよう」	展示室
26木	石仏を調べる会	飯島
27金	古文書講読会	講堂
28土	◎ 星を見る会	屋上
	平塚の空襲と戦災を記録する会	講堂
	地域史研究ゼミ	講堂
	○ 自然の新聞を作る会	屋外
29日	◎ 民俗講話「星や月にまつわる行事」	講堂

<展示とプラネタリウム>

☆秋期特別展「里に降りた星たち」

期間：10月6日～11月12日まで

場所：特別展示室

観覧料：無料

特別展示解説（ギャラリートーク）：10月15日（日）、

11月12日（日）15:30～16:20

☆寄贈品コーナー「博物館実習生制作展示」

石と砂をテーマに実習生が展示を制作します。

日時：9月14日（木）～10月29日（日）

☆プラネタリウム

◎「フリートーク・プラネタリウム」

投影日：～10月15日の土日の午前11時と午後2時（10月7日午後2時の回をのぞく）

観覧料：100円（中学生以下無料）

◎10月の星空ナビ

10月の天文現象の解説をします。

投影日：10月7日（土）午後2時の回

1水	☆ 寄贈品コーナー「地質」	寄贈品
	～12月10日	
2木	展示解説ボランティアの会	特研室
4土	相模川の生い立ちを探る会	湯河原講堂
	○ 館長の自然講座	講堂
	☆ プラネタリウム「月めぐり」	プラネ
	～12月3日	
	☆ 11月の星空ナビ	プラネ
5日	○ 水辺の楽校生きもの調べの会	屋外
9木	石仏を調べる会	特研室
9木	◎ 星を見る会	屋上
10金	古文書講読会	講堂
11土	◎ 漂着物を拾う会	虹ヶ浜
12日	地質調査会	科学室
	平塚の古代を学ぶ会	特研室
15水	裏打ちの会	科学室
	民俗探訪会	講堂
16木	展示解説ボランティアの会	特研室
17金	古文書講読会	講堂
	天体観察会	月光天
18土	古代の生活を学ぶ会	科学室
	天体観察会	月光天
19日	◎ ろばたばなし	民家
24金	古文書講読会	講堂
25土	平塚の空襲と戦災を記録する会	講堂
	地域史研究ゼミ	講堂
	星まつりを調べる会	座間
26日	地質調査会	屋外
	◎ プラネタリウムで宇宙を学ぶ会	プラネ

<参加者募集>

◎漂着物を拾う会

海岸に流れ着いた物から、来歴を推理したり、自然環境を考えます。

日時：10月14日（土）午前9時30分～11時

場所：平塚虹ヶ浜海岸

参加：自由（初めてのの方は往復はがきで申し込むこと）

○自然の新聞を作る会

自然観察から新聞記事を作ります。

日時：10月28日（土）午後1時30分～4時

場所：四之宮周辺

参加：往復はがきで申込。

※切：10月20日必着

<お知らせ>

プラネタリウム投影の休演について
プラネタリウム室の工事を行います。

期間：10月17日から11月3日まで。期間中21日、22日、28日、29日の一般投影は休演となります。

☆：展示、プラネタリウム ○：申込制 ◎自由参加 無印：年間会員制

あなたと博物館 32巻7号 通算358号 発行 平塚市博物館 2400

〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949

E-Mail:muse@city.hiratsuka.kanagawa.jp ホームページ <http://www.hirahaku.jp/>